

功績をたたえて 第51回浪江町功労者表彰式



11月3日(文化の日)、浪江町功労者表彰式が秋桜アリーナで執り行われました。

式では、町政伸展など各般にわたり貢献された皆さんや町の復興・再生などに尽力された皆さん、町などに援助をいただいた皆さんが表彰され、受彰者代表の吉田数博さんから謝辞が述べられました。

受彰者は次のとおりです。

特別功労表彰

(敬称略)

多年にわたり、浪江町長および浪江町議会議員として地方自治の発展に寄与されました。また、東日本大震災発災以降は、困難な状況下でも町の復興に尽力されました。

● 吉田 数博 (苅宿)

(旭日双光章受章、浪江町長4年、浪江町議会議員21年1か月)

多年にわたり、浪江町消防団幹部として町内の治安維持、災害などの防護に挺身され、藍綬褒章を受章されました。

● 江畑 立行 (樋渡)

(藍綬褒章受章、消防団長現職、副団長1年1か月、分団長5年5か月、副分団長9年7か月)

多年にわたり、浪江町固定資産評価審査委員会委員として地方自治の振興発展に貢献されました。

● 畠山 勝 (谷津田)

(浪江町固定資産評価審査委員会委員22年3か月)

功労表彰

(敬称略)

多年にわたり、浪江町固定資産評価審査委員会委員として地方自治の振興発展に貢献されました。

● 松崎 俊憲 (権現堂)

(浪江町固定資産評価審査委員会委員15年)

多年にわたり、浪江町スポーツ推進委員として町の教育および体育の向上に貢献されました。

● 川崎 豊 (川添)

(浪江町体育指導委員31年、浪江町スポーツ推進委員4年)

東日本大震災発災以来、浪江町民を物心両面から励まし、浪江町に多額の金品を寄附されました。

● 武田 彰二 (東京都)

東日本大震災発災以来、浪江町民を物心両面から励まし、浪江町に多額の金品を寄附されました。

● 故田 尻 義雄 (東京都)

復興功労表彰

(敬称略)

浪江町体育協会会長として東日本大震災発災以降も協会を牽引し、協会の発展や町民の健康と体力向上など町の体育振興に貢献されました。

● 小黒 敬三 (高瀬)

(浪江町体育協会会長19年)

善行表彰

(敬称略)

多年にわたり、統計調査員として各種調査に従事され、町の公益に関する事業に尽力されました。

● 川口 登 (中浜)

(各種統計調査員歴17年)

多年にわたり、統計調査員として各種調査に従事され、町の公益に関する事業に尽力されました。

● 林 良治 (藤橋)

(各種統計調査員歴16年)

多年にわたり、浪江町消防団員として職務に精励され、消防防災行政の向上に尽力されました。

● 蒲原 文宗 (幾世橋)

(消防団歴28年)



吉田栄光町長から表彰を受け取る江畑立行さん

☎ 総務課秘書係 TEL 0240(34)0239